

足立区立校外施設指定管理者評価委員会 業務評価シート

【評価対象施設】 足立区立日光林間学園

【評価対象年度】 令和4年度 【自己評価】 令和5年6月15日 【評価委員会】 令和5年8月4日

【評価点】 水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点
水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点				
1 管理運営	(1) 適切な管理の履行	基本協定や年度協定に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		①開館日の設定（一般利用） ◆需要を見込んだ効率的な開館計画	3	3	3.3		
		②施設・設備の保守点検（内容、回数） ◆仕様書に基づく、保守点検・環境衛生・園庭管理の実施	3	3			
		③施設の清掃（内容、回数） ◆仕様書に基づく、清掃・害虫駆除の実施と施設内の整理整頓	3	3			
		④人員配置（配置数、専門性） ◆知識・経験・技量を有する人員の配置（フロント、調理担当、設備担当）	3	4			
		⑤人材育成の取組み（知識・技術向上） ◆各種研修・講習の開催、スタッフの意識改革プログラムの実行	3	3			
			計①	15	16	(満点=5点)	
			項目数②	5	5		
			評価点①÷②	3.0	3.2		
			指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 本年度は、新型コロナウイルスによる休館はなく、年度計画に従い業務を実施した。しかし、コロナの影響もあり、スポーツ団体他、優先予約の団体のキャンセルが相次ぎ、また、一般利用者の予約も思うようではなかった。施設の保守点検については、計画的に業務を実施した。専門性の高い業務については継続して外部委託とし大きな事故は無かった。園庭管理業務に関しても、7月、11月に定期業務を行い、さらに、落ち葉や雑草の除去は随時従業員が行い、景観を保っている。定期清掃は、仕様書通りに実施した。資料13のお客様アンケートでは、お客様から館内の清潔感について高評価を頂いている。看護師は自然教室時のみ従事。業務にあたり、法令に準じた有資格者を適切に配置し人員の確保もしている。夜間は住み込みの副支配人が対応。9月以降は支配人が住み込み対応。支配人は休憩中でも、公休中でも連絡が取れる状態とし、迅速に報告、対応を行う体制をとった。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 特になし</p>			
	区記入欄	<p>【特記事項】 ・開館日は98日で、計画どおりの開館となった。利用者数も昨年度に比べて大幅に増加した。 ・フロント・設備・調理担当に経験を有する技量ある職員が配置されているとともに、職員の利用者への接遇対応は、本業（旅館業）のノウハウが活かされておき、一人一人のスキルが非常に高い。 ・AED取扱い研修をDVDにて実施することができた。</p>					
	記入欄	<p>【評価すべき点】 AED研修を年2回実施しており、ほとんどの職員が操作可能であるところが評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。</p>					
(2) 改善事項への取り組み	指定管理者記入欄	前回の評価委員会で指摘された改善事項に対してどう取り組んでいるか	指定管理者	担当課	評価委員		
		①別紙『前回の評価結果の反映状況』を参照	3	3	3.3		
			計①	3.0	3.0	(満点=5点)	
			項目数②	1.0	1.0		
			評価点①÷②	3.0	3.0		
			指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 アンケート用紙を新たに作り変え、従来の紙アンケートとWEB（携帯も）でもいつでもどこでも簡単にアンケート回答が出来る様にQRコードを記載し実施した。統計も自動で出来る様にした。一般利用日の際は、メニューの他にお米、お肉、野菜等産地を明記した物を用意した。自然教室アレルギー児童への対応では、事前に出来るだけ持参食のメニューを聞くなどし、到着後の学校との打合せの際、預かった持参食は担当の教諭と共に名前、メニュー、喫食日を確認し、喫食する分をクリアケースで個別に保管し、提供する際も教諭と共に確認を怠らない様務めた。学園側の担当は原則支配人が行う。また、料理長、サービススタッフとの朝礼・夕礼の際にもアレルギー児童の学校・人数の確認をし、注意を図った。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 特になし</p>			
			区記入欄	<p>【特記事項】 ・アンケートへのQRコードの記載、一般利用の際の食材の産地表示、アレルギー児童への対応など、前回の評価結果が適切に反映された運営をしている。</p>			
			記入欄	<p>【評価すべき点】 アンケートにQRコードを載せるなど前回の評価結果の対応をきちんと対応していることは評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 アレルギー食の取り違えはあってはならないことのため、今後も最善の注意をお願いしたい。</p>			

大項目	中項目	確認項目				
1 管理 運営	(3) 安全性の 確保	施設の安全性は確保されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員	
		①防災体制（火災、地震、台風等） ◆消防計画の策定、自衛消防訓練の実施	3	3	3.0	(満点=5点)
		②防犯体制（運営事業計画書項目） ◆館内のセキュリティ管理、夜間警備体制 ◆施設内外の巡回、来所者の把握、鍵の管理	3	3		
		③事故等緊急時の体制・対策（運営事業計画書項目） ◆危機管理マニュアル、緊急時の体制、緊急連絡先一覧等の整備 ◆災害用の食糧等の備蓄・補充	3	4		
		④施設を安全に管理するための方策 ◆設備の破損や故障などへの迅速な対応	3	3		
			計①	12	13	
			項目数②	4	4	
			評価点①÷②	3.0	3.3	
		指定管理者者記入欄	<p>【アピールポイント】 施設責任者（支配人）を防火管理者に選任。支配人が中心となって自衛消防訓練を実施。キャンプファイヤーの実施時にはその都度日光消防署に連絡を入れ防火に努め安全に配慮した。 新たにチェックシートを作成し残り火のチェックを行った。また、一般利用のお客様の花火の取扱についても注意事項を記載した用紙を配り説明を行った。 夜間警備体制は、機械警備と並行し、スタッフの巡回を継続。また、副支配人が館内で生活する事により（9月以降支配人）非常時にも警備会社と協力し対応出来る体制を継続し確保。 鍵の管理に関して、鍵貸出管理簿を用いて行い令和4年度も鍵の紛失はなかった。 令和4年度も各種非常事態に対するマニュアルを策定・有事に適切に行動出来るように努め、大きな事故はなかった。 本年度も食糧等備品にあたり、非常用食品の他、日常的に使う食材のうち、米・塩は一週間分相当を常時オーバーストックし、緊急災害時でも食事提供が出来る様、プロパンガス炊き出しセットを備えている。 災害備蓄品（リュックサック型）に食料品だけでなく、乾電池等の災害時に必要になりそうな物品も常時備蓄し、フロント内に13個保管するとともに自然教室時使用している保健室に必要な備品・衛生電話についても有事の際には活用できる体制をとった。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 日光消防署の署員を招聘しての消防訓練・救命救急講習など年1回はスタッフ全員で受講する。</p>			
区記入欄	<p>【特記事項】 ・区の災害用備蓄品のほかに、事業者独自の対策として携行型の災害用リュックを事務所に常置。 ・防犯・防災体制は、有事にそなえた体制を整えている。 ・事故発生時には、区に迅速に報告するとともに宿泊者への連絡や対応など的確に実施することで利用者からの苦情がない。</p>					
記入欄 評価委員	<p>【評価すべき点】 特になし。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。</p>					
(4) 法令等の 遵守 (※倫理 性も含む)	t		評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員		
	①個人情報保護の取組み ◆内部規定の策定、研修の実施	3	4	3.0	(満点=5点)	
	②個人情報事故への対応 ◆個人データの漏洩や紛失事故の有無、データアクセスのID制御	3	3			
	③労働条件の遵守（労働基準法、労働安全衛生法等） ◆労働条件審査主要チェックシート等による確認	3	3			
	④各種法令等の遵守 ◆防火管理者・食品衛生責任者等の配置	3	3			
		計①	12	13		
		項目数②	4	4		
		評価点①÷②	3.0	3.3		
	指定管理者者記入欄	<p>【アピールポイント】 個人情報に関する取り扱いに対し、本社管理部と共に研修を行い厳重に取り扱うよう周知し漏洩防止に努めた。 月1回の弊社運営各施設の支配人会議にて、個人情報保護に係る事業があった際には、情報共有を行い、支配人より各部署ミーティングを行い周知する事で漏洩防止に努めた。 令和4年度も個人情報漏洩事故等はなかった。雇用保険については、正社員以外のパート・アルバイトも年間を通じて週20時間以上の勤務があるものは加入している。 施設により繁忙期・閑散期があるが、勤務シフトの調整及び社内の応援人員の調整により、4週4日以上以上の休日を与えている。また、閑散期には有給休暇の取得を奨励している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 特になし</p>				
区記入欄	<p>【特記事項】 ・個人情報に関する研修をフロント職員だけではなく、調理担当など全職員に対し、繰り返し実施することで職員の意識を高めている。 ・個人情報流出等の事故はなかった。</p>					
記入欄 評価委員	<p>【評価すべき点】 特になし。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。</p>					

大項目	中項目	確認項目	評価点					
			指定管理者	担当課	評価委員			
1	(5)	適切な財務・財産管理	適切な財務・財産管理が行われているか					
			①収支状況(安定的な運営) ◆収支計画に沿った予算執行を行っているか。決算状況は良好か。 ◆経費削減に向けた取組を行っているか ◆会社全体の安定的な運営ができていますか	3	3	3.0		
			②現金や関係書類等の管理、経理処理 ◆受入れた管理費は適切に記帳処理がされているか ◆帳簿・関係書類の整備・保存、経理状況の明確化	3	3			
			③経理を担当する常勤の職員 ◆出納係または経理責任者等の配置 ◆現金、貴重品の取扱い時の二重チェック体制の構築	3	3			
			④備品の管理 ◆動作確認、修繕・買替え計画	3	3			
				計①	12	12	(満点=5点)	
				項目数②	4	4		
				評価点①÷②	3.0	3.0		
			指定管理者 記入欄	【アピールポイント】 金銭の管理は本部経理が主導し、施設では小口現金と、宿泊費等の現地精算分の売上以外は取り扱わない体制を継続している。現地精算分の売上金については、チェックアウト時にフロントシステムの売上状況一覧表でレジ中の現金と売上金額が合っているかを確認し確認後システム上の日計締切処理を行い、売上日計表を出力し再確認。入金・通帳記帳時に入金額と売上金額を再度照合している。入金された売上金と売上状況一覧表、売上日計表との照合は本社と施設の両方で実施している。消耗品の購入等は小口現金で行っており、手書きの小口現金出納帳で管理している。各種請求書は本社で一括処理を行っている。過去の修繕履歴を踏まえ、経年劣化や買替が必要と思われる備品については、早期に区担当者へ報告と相談をするよう努めている。突然の不調の際は、速やかに区担当者へ報告・相談を行い対応している。				
			区記入欄	【改善すべき点・課題等】 特になし				
記入欄 評価委員	【特記事項】 ・収支は赤字となり、計画どおりにいかなかった。コロナ禍による外出控えなどによる利用者減と物価・燃料費高騰等による清掃などの委託料が急激に上がっていることが主な要因である。経費削減に向け、節電対策などの取り組みを積極的に行っている。 ・現金取り扱いについては、支配人が中心となり、本社との連携により適切に実施することができている。							
	【評価すべき点】 特になし。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 収支が赤字となっているため、利用者増の対策や経費の見直し等を図っていくことが必要ではないか。							
2	(6)	事業の取り組み	事業計画どおりのサービスが提供されているか					
			①サービス向上に向けた取組み・方策 ◆利用者がより快適な時間をすごせるようなサービスの提供 ◆地域のイベント、季節の花、気象情報、交通情報などの情報提供他	3	4	3.3		
			②利用者への適正かつ確実なサービス提供 ◆予約・利用申込みにおける区の規定に従い優先順位の遵守、利用時間の遵守 ◆利用者の立場に立ちながら、公平な利用機会の提供	3	3			
			③多様化する利用者からのニーズに対応する取組み ◆車いす利用の方への対応 ◆高齢・障がいをお持ちの方への対応 ◆子育て世帯への対応	3	3			
			④利用者とのトラブル防止策 ◆対応マニュアル等による従業員への徹底、ヒューマンエラーの防止策 ◆トラブル内容の明確化と原因の調査、従業員への周知と業務への反映	3	3			
			⑤賄い業務体制と衛生管理の取組み ◆食事の質の向上への取組み、季節にあわせたメニューの提供、特別料理の提供など ◆食品衛生・環境衛生への配慮	3	4			
				計①	15	17	(満点=5点)	
				項目数②	5	5		
				評価点①÷②	3.0	3.4		
			指定管理者 記入欄	【アピールポイント】 JR日光駅・東武日光駅と施設間の無料送迎を継続実施し、電車利用のお客様の利便性確保に努めた。昨年の残りのトイレ暖房便座の交換を行った。お部屋の板の間の塗装剝がれも残りの2部屋の修繕も行った。東武日光駅集合・解散の周遊バスツアーを実施。参加したお客様には大変好評でした。夏休みイベント・冬休みイベントも開催・その中でも手持ち花火で遊ぶとう冬のキャンプファイヤーは大盛況でした。昨年同様、コーヒーサービスは食堂で実施した。アンケート用紙を新たに作り変え、従来の紙アンケートとWEBでも(携帯からでも)いつでもどこでも簡単にアンケート回答が出来る様にQRコードを記載し実施した。統計も自動で出来る様にした。宿泊予約申し込み抽選は、フロント予約システムにより公平に実施し、特定のお客様が優先的に当選するような事なく、対応している。予約受付ミス防止の為、予約を受けた職員とは別の職員がシステム入力を行い、ダブルチェックしている。車いす利用のお客様に対しては、205号室と職員風呂を家族風呂として開放する対応をとっている。また、何等かの事情で大浴場に入浴出来ないお客様にも職員風呂をご利用頂いた。未就学児のお子様には折り紙(ピカチュウ・コマ等)をプレゼントし、好評を得ている。稼働した月に関しては、資料12のアンケートを実施し、お客様より指摘があった事項に対しては、担当者に期座に伝達の上、その状況を検討し改善を図り、利用者の満足度向上に努めた。アンケートの月次での取りまとめ及び本社への報告も例年通り行い、会社全体として共有しお客様満足度向上を図った。食品衛生責任者(料理長)が保健所主催の講習に参加し、内容を周知し改めて食品衛生への意識を高めた。調理業務従事者は毎月2回細菌検査を実施した。朝礼・夕礼時には、調理従事者・食堂スタッフの健康状態を確認、体調不良の際は従事させない様にした。一般開放時のメニューは季節毎に変更し、お正月にはお正月メニューを提供しお客様に満足いただけるよう務めた。				
区記入欄	【改善すべき点・課題等】 特になし							
記入欄 評価委員	【特記事項】 ・施設と駅間の無料送迎やコーヒーサービスなど利用者の利便性の向上を図るため、きめ細やかなサービスを行っている。 ・車椅子の方への職員風呂の開放、子どもへの折り紙サービスなど様々な利用者にもむけたサービスを実施している。 ・職員の接客スキルが非常に高く、利用者が快適な時間をすごすことができている。アンケートでの評価も高かった。 ・狭い厨房を上手に活用しながら、満足度の高い和食メニューの提供を行った。利用者の評価も高かった。							
	【評価すべき点】 様々な利用者への対応や、一般利用のメニューの変化、職員の接客スキルの向上、イベントの企画などが評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。							

7	自然教室への取組み	自然教室について適切に運営がされているか			評価点		評価委員
		指定管理者	担当課	評価点	評価点		
		①校外学習の向上に向けた取組み・方策 ◆児童が集団生活の中で、社会性・自律性・創造性を学ぶための支援 ◆施設内や施設外の附属設備で実施可能なプログラムの検証・提案	3	3	3.3		
		②食育に向けた取組み・方策 ◆食への感謝と理解を深め、食に対する楽しさや興味への喚起、食材や栄養への知識の提供 ◆栄養バランスの整った食事、野菜摂取量、おいしい給食(食事)への取組み	3	3			
		③アレルギー対応 ◆学校との打ちあわせ、チェック体制、配膳方法、学校からの評価	3	4			
		④感染症対策(感染性胃腸炎他) ◆予防と拡大防止、児童の健康情報の学校との共有化	4	3			
			計①	13	13	(満点=5点)	
			項目数②	4	4		
			評価点①÷②	3.3	3.3		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 学校側との事前の連絡・確認を緊密に行い、実施内容の齟齬発生を防止。学校側への事前確認を念入りに行った。学園では、学校ごとに打ち合わせ事項をもとに念入りな打合せをし(アレルギー児童の確認等含む)トラブルや問題の無いよう、更に事故やケガが無いよう対応した。 自然教室に関しては、添加物の入った食材の使用を極力減らしたものを提供。 地元の特産物を使用したメニューを提供した。「楽しむ・味わう・学ぶことが出来る様日光特産品の日光ゆばを取り入れた食事提供も行った。 アレルギー児童の対応に関しては、事前の確認・打合せ・持参食・除去食等の確認を担当者と支配人で緊密に行い、「安心・安全」な食の提供を行う事で保護者・学校が安心出来るよう努めた。本年度アレルギーに関する事故はなかった。 本年度も自然教室期間中は、部屋の利用人数制限・食堂の椅子の配置・配膳・片付け方法、施設内の消毒等の感染防止対策を行った。					
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 特になし					
	区記入欄	【特記事項】 ・日光の特産品である湯葉を使用したメニューなどを工夫して提供している。 ・アレルギー対応は、きめ細やかな対応をし、自然教室での事故はなく、学校の評価も非常に高かった。 ・感染症対策についても、消毒や換気、人数制限など適切な対応をとることができた。 ・自然教室がスムーズに運営できるよう支援したが、学校に独自プログラムの提供をするところまでは至らなかった。					
	記評価委員欄	【評価すべき点】 アレルギー対応は大変だと思うが、学校側から良い評価を受けており、事故なく対応されているため評価できる。 【改善すべき点】 湯葉のメニューは良かった。食事も味付けなど「おいしい食事」を常に意識してほしい。 【その他注意点】 特になし。					

2 事業効果

8	(8) 利用率向上の取組み	利用率向上の取組みがされているか			評価点		評価委員
		指定管理者	担当課	評価点	評価点		
		①一般利用者の利用率が上がる自主企画の提案 ◆地域特性を活かしたプログラムの実施・新規プログラムの開拓 ◆利用者が少ない時期に利用者増を目的に実施する企画やサービス等の実施	3	4	3.3		
		②利用率向上に向けた情報発信 ◆SNS、広報等の活用等 ◆区民利用を促すための独自の広報戦略	3	4			
			計①	6			8
			項目数②	2	2	(満点=5点)	
			評価点①÷②	3.0	4.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 東武日光駅集合・解散バスツアー(東武ワールドスクエアイルミネーションと世界遺産を巡る)を実施 夏休みイベントでは「折り紙遊び」「手持ち花火で遊ぼう」を実施。冬休みイベントでは「キャンプファイヤー」「折り紙遊び」を実施 キャンドルポット作り体験実施。 一般開放時の食事メニューは季節ごとに変更し、お正月には特別メニューを提供 SNSにて周囲情報の発信を行い利用率向上を図っている。 公式ホームページにて最新の情報発信(イベント・観光情報・最新グルメ等)を実施					
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 特になし					
	区記入欄	【特記事項】 ・キャンドルポットづくり、折り紙教室、キャンプファイヤー体験、バスツアーなど多種多様な自主企画を実施することができた。 ・SNS投稿やあだち広報、HPへの掲載などにより利用率向上のための広報戦略を図っている。SNSでは館内イベントを中心に月1回程度の投稿を行い、利用者増を図っている。					
	記評価委員欄	【評価すべき点】 特になし。 【改善すべき点】 イベントを実施するなど利用率向上の取組みの工夫はしているようだが、利用率につながっていないところが残念なため、利用率向上の取組みを検討した方がよい。 【その他注意点】 特になし。					

9	(9) 利用の状況	計画どおりの利用状況となっているか			評価点		評価委員
		指定管理者	担当課	評価点	評価点		
		①利用状況 ◆年間利用者数(一般利用者の延べ数)	3	2	2.8		
		②施設稼働率 ◆年間稼働率(一般利用者への開館日に対する稼働率)	3	2			
			計①	6			4
			項目数②	2	2	(満点=5点)	
			評価点①÷②	3.0	2.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 本年度は、新型コロナウイルスによる休館はなく、年度計画に従い業務を実施した。しかし、コロナの影響もあり、スポーツ団体他、優先予約の団体のキャンセルが相次ぎ、また、一般利用者の予約も思うようではなかった。 一般開放日は年間98日・年間利用人数4,023名・稼働率42.24%					
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 特になし					
	区記入欄	【特記事項】 ・年間利用者数、稼働率は、昨年度を上回ったが、目標値には至らなかった。(目標達成率)利用者数:67%/稼働率:70% ・夏季にコロナの流行があったことで、夏季の団体利用のキャンセルが相次いだことが利用者数があり伸びない要因の一つと考える。 ・施設稼働率もコロナ前には戻っていない。今後、一般利用者の増を図る対策をする必要があると考える。					
	記評価委員欄	【評価すべき点】 特になし。 【改善すべき点】 施設の立地条件等で集客が難しいと思うが、特殊性を持たせた案を出して頑張してほしい。また、一般利用者増への対策が必要ではないか。					

	【その他注意点】特になし。
--	---------------

大項目 中項目 確認項目

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
2 事業 効果	(10) 利用者の満足度	利用者の満足を得られているか (×2)				
		①従業員の接客態度 ◆親切さ、説明のわかりやすさ、電話対応等、アンケート（従業員の対応）の評価	8	10	7.5	
		②施設・設備 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、案内サイン等、アンケート（客室・風呂）の評価	6	8		
		③食事 ◆提供する内容、アンケート（食事の味や量）の評価	6	8		
		④苦情・要望対応 ◆苦情・要望等の対応の適切さ・迅速さ	6	6		
			計①	26	32	(満点=10点)
			項目数②	4	4	
			評価点①÷②	6.5	8.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 一般開放日のお客様アンケートでは、令和4年度も良好な評価を頂いており、お客様に満足して頂いていると判断している。 令和4年度のアンケートでのご要望・ご指摘・ご意見を頂いた案件については、即座に支配人より担当者へ伝達し、改善を図った。 また、学務課へも報告した。 【改善すべき点・課題等】 特になし			
		区記入欄	【特記事項】 ・お客様アンケートでは、良好な評価であり、特に従業員の接客態度には高い評価を受けている。 ・アンケートの「大いに満足+満足」の割合（従業員の態度:95.6%/清掃:87.5%/食事:89.7%） ・苦情対応も、事業者ができることは実施しており、丁寧な対応をしている。			
記評価委員欄	【評価すべき点】 食事の味付けや、あたたかいものはあたたかく提供するなど改善を図っていることは評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。					
(11) 自然教室における学校の満足度	自然教室において学校の満足を得られているか (×2)					
		①施設・運営 ◆教員・児童への対応、施設の清潔さ、学校からの実施報告書での評価等	8	10	7.0	
		②食事 ◆学校からの実施報告書による味付け・量・残菜等の評価等	6	6		
		③児童のけが・病気への対応 ◆施設看護師の処置・手当て、病院への送迎等	6	8		
			計①	20		24
			項目数②	3	3	
			評価点①÷②	7	8	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 自然教室の実施報告書では、各学校より概ね良好な評価を頂いた。 【改善すべき点・課題等】 特になし			
		区記入欄	【特記事項】 ・学校からの実施報告書での「大変よい+よい」の割合（運営:95.6%/食事:79.4%/病気ケガ:83.3%） ・施設運営については、85%の学校が大変よいと評価している。適切に自然教室の運営を支援しており、学校からの感謝の声も多い。 ・自然教室では200人近い食事を児童が食堂入室前に配膳するため冷めてしまうが、保温鍋を使い冷めないような工夫をしている。 ・コロナもあり、自然教室中の発病や病院搬送が非常に多かったが、学校に寄り添い、夜中でも対応したことは評価できる。			
		記評価委員欄	【評価すべき点】 体調不良の搬送対応は学校側としてもありがたかったと思うので、評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。			
		40.4 (満点=65点)	44.4 (満点=65点)	42.8 (満点=65点)		

評価委員 評価意見	利用者数の減少はコロナによる大口のキャンセルのため仕方がないと思う。利用者の満足度も高く、様々なイベントの計画や安全を考えたAED講習など、努力をしており、様々な制約もある中で、総じて良く運営されている。職員や食事等は高評価を得ていることから、リピーターや集客増の工夫が必要ではないか。
--------------	---

【評価委員会評価結果】

評価委員会 評価結果	得点	評価	ランクダウン 有 <input checked="" type="radio"/> 無	総合評価 B
	42	B		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【評価委員会評価基準】

満点	標準点	評価基準						
		75%以上			54%以下			
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
65点	39点	58点以上	54点以上 57点以下	48点以上 53点以下	43点以上 47点以下	39点以上 42点以下	35点以上 38点以下	35点以下
	得点率	90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」……評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上げ）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨て）とする。